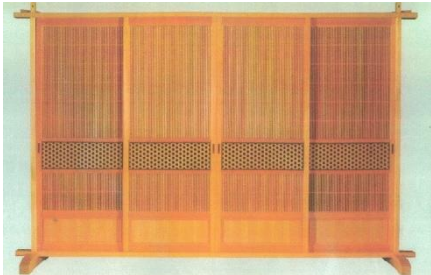
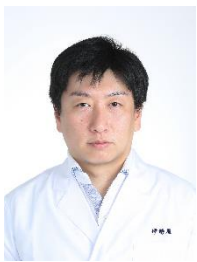


令和7年度卓越した技能者「現代の名工」被表彰者（福井県関係）

1 本県の被表彰者について（2名）

氏名 (年齢)	いちはし きよ じ 市橋 清治 (72歳)		職種名	木製家具・ 建具製造工
所属	市橋 建具店（鯖江市有定町1丁目2-6）			
技能功績 の概要	伝統建具技能の第一人者として、世界遺産である首里城の正殿復元整備工事に尽力。また、神社仏閣等の補修工事では、経年変化で色あせた部材と遜色ない色合いを出す古色仕上げの技能は、業界でもトップクラスである。古来からのデザインを現代風にアレンジした「千本格子戸」は裏障子の代わりに越前和紙を挟み込む斬新なアイデアが高く評価。 鉋調整等の技能を若手に指導するとともに、越前指物伝統的工芸品指定推進委員会の一員として技術の指導も行っており、後進の指導育成に尽力。 <首里城正殿復元補修工事>  <千本格子戸>   <重要文化財大安寺保存修理工事付子付組子補修>			

氏名 (年齢)	うえだ ひろと 上田 浩人 (41歳)		職種名	和生菓子製造工
所属	有限会社伊勢屋（小浜市一番町1－6）			
技能功績 の概要	全国和菓子協会「優秀和菓子職」「伝統和菓子職」の両部門の認定を全国で二人目に受けている。伝統和菓子職認定菓子である「くずまんじゅう」は150年以上にわたり地元で支持されており、伝統を守り続ける努力が評価。 その他、フランスや台湾で和菓子のワークショップを開催するなど、日本の伝統文化における和菓子の啓発、和菓子業界の発展に多大な貢献を果たした。 日本各地でプロの和菓子職人を対象とした和菓子技術講習会の講師を担い、和菓子製造の技術の奥深さを伝授している。 <くずまんじゅうの生地を練る> <桜風味、マンゴー風味のくずまんじゅう>     <くずまんじゅう製法の講習会を開催>			

2 「現代の名工」について

(1) 趣旨

卓越した技能を持ち、その道で第一人者と目されている技能者を表彰するものであり、技能者の地位および技能水準の向上を図るとともに、技能の世界で活躍する職人や、技能の世界を志す若者に目標を示すものとして、昭和42年に創設

(2) 表彰

毎年150名程度を表彰 (22部門)

厚生労働大臣より表彰状、卓越技能章(楯および徽章)および褒賞金(10万円)を授与

昭和42年度の創設以来令和7年度(第59回)の表彰まで全国で7,376名を表彰

【参考1】令和7年度「卓越した技能者の表彰」のデータ(全国)

- ・受章者数 142名(うち女性13名)
- ・平均年齢 63.0歳(うち女性67.4歳)
- ・最高年齢 84歳
- ・最低年齢 41歳

【参考2】福井県関係の「卓越した技能者の表彰」のデータ

・被表彰者数 89名(うち女性5名) ※令和7年度被表彰者を含む。

・過去5年間の被表彰者

表彰年度	氏名(敬称略)	職種
令和6年度	上坂 純也	内装仕上工
	川口 泰弘	日本料理調理人
令和5年度	高橋 衛	こんぶ加工工
	加茂 詞朗	刃物製造工
	前田 宏枝	電気配線工事作業員
令和4年度	清川 肇	めっき工
	渡辺 和男	写真工
	竹内 道宏	一般器具機械修理工・検査工
令和3年度	熊野 佳彦	建築とび工
令和2年度	高橋 千鶴子	染 織 職
	別所 昭男	こんぶ加工工
	米倉 正雄	木製建具製造工
	佐々木 浩	配電盤・制御盤組立・調整工